

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 実施 対象	うち多 額の 経費 対象	①事務事業の概要 ②課題	29年度決 算額[千 円]	30年度決 算額[千 円]	総合評価	①評価の理由 ②令和元年度に取組む改革・改善内容	元年度予 算額[千 円]
1	一般	8	4	5	222快適な公園・緑地環境の整備	公園維持管理に要する経費	公園緑地課	○		①都市公園及びふれあいの森の清掃、除草、樹木剪定、施設の管理及び維持工事等を実施する。 ②都市公園数の増加や既存施設の老朽化に伴う維持管理費の増加。	144,364	149,631	6精査・検証	①公園管理において、地域住民の参加を増やし、公園に対する愛着と意識を高める必要があるため。 ②引き続き、公園サポーターとのコミュニケーションを大切に、各公園の状況などに応じた管理を行う。	145,479
2	一般	8	4	5	222快適な公園・緑地環境の整備	緑化推進に要する経費	公園緑地課	○		①公園用地の賃貸借、ふれあいの森の使用貸借及び保全林等の指定並びに用地取得などを行い、緑の保全と創出を行う。 ②保全林、ふれあいの森、借地公園について、相続発生などによる急な買い取り要望への対応が求められる。	73,408	72,207	6精査・検証	①緑の基本計画に掲げた緑の将来像の実現に向けて、緑の保全と緑化の推進が必要のため。 ②公園用地の賃貸借、ふれあいの森及び保全林等の指定により、緑の保全に努め、市民に緑と触れ合える場を提供する。	21,484
3	一般	8	4	5	222快適な公園・緑地環境の整備	街区公園整備事業	公園緑地課	○	○	①街区公園整備のための用地取得、実施設計及び整備工事などを実施する。 ②用地先行取得の買戻しは期限があり、財源となる国費の確保が課題。東道野辺ふれあいの森は寄付用地の崖地対策の工法と財源が課題。	43,921	92,490	7拡充	①緑の将来像の実現に向けて、市民一人当たり公園面積の目標水準を目指し、整備を進めていく必要があるため。 ②丸山三丁目ふれあいの森の用地先行取得、鎌ヶ谷一丁目ふれあいの森の用地買戻しを実施する。	233,668
4	一般	8	4	5	222快適な公園・緑地環境の整備	公園施設長寿命化事業	公園緑地課	○	○	①公園施設の長寿命化計画を定め、計画的な維持管理を行うことにより、安全の確保と、維持管理予算の平準化を図る。 ②施設の老朽化が進む中、修繕・更新費用の平準化を図り、計画的に事業を進めることが課題。	18,184	11,328	7拡充	①安心、安全な公園を目指し、公園施設の老朽化に対応した更新を実施していく必要があるため。 ②引き続き、長寿命化計画を基に維持管理を実施。	69,420
5	一般	8	4	5	222快適な公園・緑地環境の整備	桜×鎌ヶ谷＝魅力アップ事業	公園緑地課	○	○	①新鎌ヶ谷地区から市制記念公園周辺の「桜ゾーン」に、里親制度により桜を植樹し、人を誘導し、回遊性を生み出すことで賑わいを創出し、市の魅力アップを図る。 ②歩車道や地下埋設物への影響から将来の桜の成長に見合う植樹場所の確保が難しい。	3,913	910	6精査・検証	①桜×鎌ヶ谷＝魅力アップ事業実施計画に基づき、引き続き桜の植樹を行うことで、市の魅力アップを図っていくため。 ②市制記念公園及び新鎌ヶ谷三丁目第一公園に7本植樹する。	2,194